



すこやか

苅田町青少年育成町民会議だより

よーし、やってみよう!

↓これから何が始まるのかな?



↑インストラクターの方々

↑私、お父さん引っ張るよ

2月10日(日)総合体育館にて家庭教育講座を開催しました。スポーツインストラクターを招いて、親子一堂が楽しく運動やゲームを行いました。約100名の親子は、わいわい、がやがや、とことん楽しく遊び通しました。

「青少年を明るくのびやかに育てよう」

●子どもたちと大人のふれあい広場●

みんなで樂しく
心と体を彈ませて!

～どんど焼き～特別補導

2月12日(火)

与原 白庭神社



「今年の暮らしを占う福焼神事」として毎年行われております。本年は例年になくパチパチと火花が威勢よく燃え上がり、農作物は豊作のようです。

また、近年いやな事件が多発しております。この「福焼神事」の勢いで、すべての犯罪を追い払って、人々が安全に安心して暮らせる世の中になってほしいものです。

↓生徒指導研修部会の
委員の方々



→補導環境部会の
委員の方々

安全を確保する 〔防犯パトロール〕

※青色パトロールカーは、毎日巡回しております。

※不審者・変質者の出没状況について※

新津中学校西側の歩行者専用道路で、登校途中の女子中学生が、男から「5万円で仕事をしない？」と声を掛けられた。

生徒が断ると、男は「友達を紹介してくれ。」と言ったが、生徒は「できませぬ」と言って走って逃げた。

なお警察には、通報済みである

「少年を守る日」 補導



苅田町では、町内各種団体等多くの皆様方の協力を得て、防犯パトロールを実施しています。これは、子どもたちの安全だけではなく、その地域全体の犯罪を未然に防ぐうえでも大変有効です。

うよりも、不審者に犯罪の機会を与えないことが目的です。パトロールの姿を数多く見せれば、不審者に「スキのない町」とアピールできます。

《不審者の特徴》

40代の里

身長180cm (5.6m)

髪の毛は黒で短く、天然パーマ

愛の毛は黒で短く、人然と、
赤いスキー用のハーフコート着用

平成13年4月に退任者の補充で「少年補導員」に任命されて7年が過ぎました。少年補導員制度は、まだ戦後の余韻が残っている昭和30年代に入り、全国的に少年の非行が社会問題化する中で、少年非行の防止及び少年の健全育成を目的に創設されたものです。福岡県においては、昭和42年に少年補導員制度が発足し、現在では「社団法人福岡県少年補導員連絡協議会」の下、地域を管轄する地元警察署長から委嘱をうけた2418名が活動しています。苅田町においては、行橋警察署長から委嘱を受けた20名の少年補導員が活動しています。毎月2回の「県下一斎街頭補導」や「少年を守る日」等の街頭での補導のほか、有害施設への立ち入り、「みんな祭り」と「神幸」と言つた行事また各種の青少年健全育成研修会等に幅広く参加しています。

通常、街頭補導は補導員複数で行うことを原則としていますが、時にはどうしても単独であつても声を掛けなければならないことがあります。その様なケースの一つとして、昨年夕時に中学生らしき2組の自転車の二人乗りを見掛けました。自転車の二人乗りは、危険なので声を掛けるようにしていますが、その内の1人が食べていましたが、その内の1人が食べていました。自転車の袋を無造作に路上に放り投げたので、"袋を道に捨てたらいいかんね"と注意したところ、顔を

今一度社会として見て考える必要がありそうです。

難しいと思います。叱ると言うことは、同時に叱る側の姿勢も問われるからです。正しく叱るには、正しく叱る技術（スキル）を身に付ける必要があります。私自身の反省も含め、

A black and white photograph showing a group of six individuals in matching white uniforms with dark stripes and caps. They are standing in a row on a city street at night, with streetlights and buildings visible in the background.

ストップ・ザ非行 子どもたちのすこやかな成長のために

「家庭の日」・「オアシス運動」町内入選者発表

※皆さん、入選おめでとうございます。 =前号のつづき=

「明日は休みだ。」
と思つた時のドキドキ感は、いつも
うれしいものです。これは大人にな
つても続いていくらしいです。す。
我が家は、お出かけ大好きな両親
のえいきょうで、休みになると家族
でよく出かけていきます。日ごろね
ぼすけの私も、休みの日はさわやか
に目が覚めます。学校で先生や友達
と一緒に遊んだりするのも楽し
いけれど、家族でおしゃべりしたり、
笑いながら過ごす休日は、気持ちが
うきうきしていつもよりうんと笑顔
になります。

夕ご飯の時、お父さんが
「今度の休みどうする?」

との一言から始まり、計画や準備は
主にお母さんがします。その話にみ
んなが乗つかかり、あつという間に
決定します。

海や山などに行くことが多いの
で、いつも車の中は荷物でいっぱい
です。この前の昼食は、お父さん主さい
で、山においしい水をとりに出かけ
ます。この前のお父さんは、海や山が大好きで、
いろいろな遊び方を知っています。
お姉ちゃんや私に楽しいことを教え
てくれたり、一緒に遊んでくれたり
します。その様子をお母さんは、
「遊び人三人組。」と言つて、ニコニコ笑いながら見
ています。

休みの日は、家族でおしゃべりし
たり、のんびりと過ごすのが、一番
好きです。また明日から、がんば
ろうという気持ちになれる気がしま
す。そして何より、毎日仕事で、いそ
がしいのに、休みに日に一緒に楽し
く、過ごせる家族が大好きです。

与原小5年 三吉 雛子

うきうきドキドキな休日

生き物が生きていくのに、「オア
シス運動」が、なくともいいもので
す。でも、同じ生き物でも人間が生
きていくためには、「オアシス運動」
が大切だと思います。朝、おきたら笑つて「オハヨウ」と、
言うと、みんなも、笑つて「オハヨウ」と、返してくれる。そうすると、一
日がんばるぞと言う気持ちになる。

こうして「オアシス運動」が始まり
ます。「オアシス」は「オハヨウ」「ア
リガトウ」、「シツレインマス」、「ス
ミマセン」がある。その中でもわた
しは、「アリガトウ」を大切にして
います。

今年の夏休み、わたしは、毎日ラ
ジオ体調に行きました。体調すす
る公園には、花火のごみがたくさん
落ちていました。わたしは、お母さん
達といつしょに体調が始まる前
に妹をつれてごみを集めました。す
ると、お母さん達に「ゆみちゃんゆ
いちやんありがとう」と、言われま
した。わたしは、とてもうれしかっ
たです。妹もうれしそうでした。何
かしてもらつたり、してあげたりし
た時、「ありがとうございます」と、言つ
たのもうれしい気持ちになりました
。わたしもうれしいです。

花火のごみはだれが捨てたのか
わからぬのに集めたわたし達にも
「ありがとうございます」と、言つてくれて
いました。戦争反対絶対しては
いけません。それには全世界の人々
とがよくおたがい助け合つて行き
たいと思います。戦争しても何も残
りません。一人一人未来の事を考
たら戦争など人をきずつけるだけの
ことなのです。

ぼくは、テレビで「はだしのゲン」
を見ました。
六十二年前に日本にピカドンが落
とされてたくさんの人々がひ害にあ
つてむざんな死をとげたのには本当に
にかわいそうでした。今はくたちは
戦争を反対して一人一人に一度とあ
やまちをおこさないよう心にきざん
で行きたいと思います。戦争をして
も何も良い事はありません。
六十二年前にもうすでにものすご
い人達がひ害を受けているので今も
しまった戦争をすれば地球の人々は
一人残らず死んでしまうという事で
す。そんな事は絶対イヤです。大切な
地球をぼくたちの力で絶対守らな
ければいけません。現在日本では自
然のめぐみの食べ物や場所がたくさん
あります。今そんな時代に生きてい
る自分達は幸せだと思います。そ
れなのに食べ物を残してムダにした
りまだ使えるのに捨てたりこわした
りして物を大切にしない事があります。
昔の人からよく大切にしなさい
と言われます。その時は注意され
ても何とも思いませんでしたがゲンの
事を思えば本当に自分はぜいたくだ
いと思いました。戦争反対絶対しては
いけません。それには全世界の人々
とがよくおたがい助け合つて行き
たいと思います。戦争しても何も残
りません。一人一人未来の事を考
たら戦争など人をきずつけるだけの
ことなのです。

本當の「オアシス」
与原小4年 田中 優海

「はだしのゲン」を見て
与原小5年 井口 結貴



南原小1年
板谷真帆



与原小2年
上野栄奈



与原小3年
中嶋将也



片島小4年
松本七海



苅田小5年
牧夢人



馬場小6年
吉田夏未



苅田中1年
森山栄美

(作文は原文のまま掲載しています)



苅田町青少年育成町民会議では、毎年「家庭の日」、「オアシス運動」標語入選者の看板を各学校に設置しております。



毎月第3日曜日は、
「家庭の日」です。

19年度 県入賞者

部門	賞	学校名	名前
ポスター	奨励賞	南原小2年	金田 凛太郎
"	奨励賞	南原小5年	末松 万由子
"	奨励賞	苅田中2年	古庄 麻穂
作文	奨励賞	与原小5年	三吉 雛子

～放課後児童クラブにて～ その2

ズームイン!!



★「苅田小学校学童クラブ」



お友達がたくさんいるよ。

苅田小学校のプール横に平成8年4月に設立しました。

3時すぎになると1年から3年までの児童が続々やってきます。

宿題から始まって、おやつ、遊びと楽しい輪が広がります。約70名の児童が在籍しており、話題も豊富です。「苅田小学校学童クラブ」の子どもたちは特に外遊びが大好きで元気に毎日を過ごしています。



寒くなんか全然ないよ

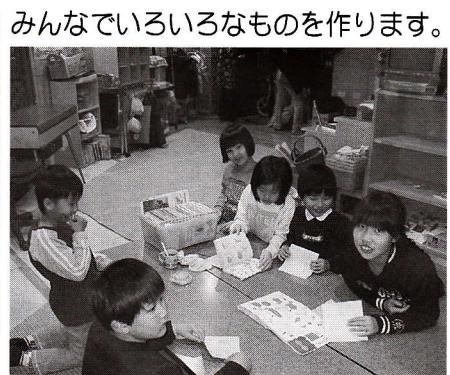
★「星の子クラブ」

放課後になると、片島小学校と白川小学校の児童9名が白川保育園にやってきます。

ここは、平成11年4月に設立しました。面倒見のよい子を中心に和気あいあいとした雰囲気です。夏休みになると約30名の児童がやってくるそうです。



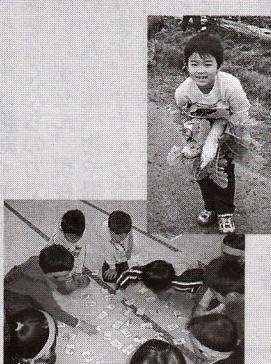
ハイ！チーズ



みんなでいろいろなものを作ります。



子「あそぼー！あそぼー！」
バア～バア「いいよ。何してあそぶ？」
子「何でもいいよ。」…「自己表現」
を出さない、思いつかない。でも、
あそぼうと言います。
バア～バア「なわじびする？」
子「うん、するする」…しばらくあ
そんでいるとだんだん難しくなっ
てきます。
子「もうやめる。ほかのあそぼー！」
あそびたい気持ちはわかりますが、
もう少しでおもしろくなるの…。
現代っ子は、物であそぶことは上
手ですが、考え方、広げていくことは
難しい様であります。いつしょにあ
そぶのではなく、「予守り」的なもの
を感じます。



世の中には、常に移り変わっていく
と理解しています。良い事もあれば
悪い事もあります。変化しながら進化
していくものです。そんな中で自分
の子もよその子も未来に生きる子ど
もたちです。いろんな子どもたちが
いて良いはずです。私たちの文化や
生き方をたくさん伝えていきましょ
う。人として生涯の幸せとは、何で
しょうか。心豊かな人生かなあ？
勉強、スポーツなど頑張ることかな
あ？将来に向けて夢と希望をもつ
て社会の成人として心身ともにたく
ましく成長して欲しいですね。
考えてみてください。終わり。



バア～バアの一言
No. 6

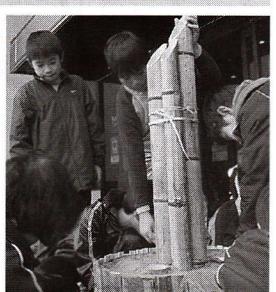
子ども会をご存知ですか？

～新年度子ども会加入者募集のお知らせ～

子ども会加入の手続き方法などの
問い合わせ先はこちら→

地域ごとに、就学前2年児～中学3年生
までの子どもたちで構成する会です。

各々工夫を凝らし、お楽しみ会・クリスマス
会・キャンプ・遠足などの企画をしています。



苅田町子ども会育成連合会
(中央公民館第1会議室内)

会長 田口朝子 ☎ 090-4589-3200

与原小学校では一月一日に五年生がもちつきをしました。

与原小学校では二月一日の総合学習で一年間取り組んできた米作り学習（地域の方の田んぼを借り、教えていただきながら、種まき見学、田植え、草刈り、稲刈りなどを行いました。今年は、五俵のお米を収穫できました！）のまとめとして、もちつきをしました。もちつきには、老人会約五十人、保護者約五十人、合計百人以上の方々のお手伝いにより、スムーズかつにぎやかに行うことができました。

ほとんどの子どもたちにとつて、杵でおもちをつくのは初めてのことです、最初は慣れない手つきでふらふらしていましたが、老人会の方の指導でどんどん上手になっていました。ついたおもちは、全校児童やお世話になつた方々に配り、やわらかくてとてもおいしかつたと大好評でした。



片島小学校では六月二十一日に漁業体験、十月二十七日に秋満喫祭を行いました。

片島小学校では秋晴れの空の下、片島JA倉庫の駐車場で「秋満喫祭」が開かれました。当日は、四、五年生の有志が「天神かぐら」を発表し、地域のたくさんの方々に練習の成果を披露することができました。

最後にお面をとつて会場のみなさんに挨拶をしたときの子どもたちの顔は「やつたぞ」「最高！」といった満足感にあふれていました。



片島小学校五年生は漁業体験も行っています。
苅田町漁業協同組合での「せり見学」と「ガザミの放流」です。もちろん初めての体験の際に、ガザミ放流では、小さな命をいとおしむように、稚魚をそつと手のひらにすくつている子どもたちの姿がとても印象的でした。



